



「リハビリホーム花はた」が開設より、ひと月が経過致しました！！
管理者の田端よりご挨拶を申し上げます。

平成28年7月1日に弊社が運営する、6棟目のサービス付き高齢者向け住宅【リハビリホーム花はた】がオープンいたしました。

このたび、管理者に着任した田端と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今回のリハビリホーム花はたは、弊社が運営する有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅では初めて病院を併設した事業になっています。

ニーズの高いリハビリについても、併設の花はたリハビリテーション病院への通所リハビリやセラピストによる訪問リハビリなど、今までとは違うサービスのご提供が可能になっております。また、胃ろうやインスリン注射等の医療サポートの必要な方は、訪問看護にてご対応させていただきますので、生活の中にも安心感を持っていただけるようになります。

近隣には、ベルクスや桜の名所である桜花公園など買い物やお散歩に出かけられる環境もあります。

ぜひ、お近くにいらした際にはご見学にお越しください。今後ともリハビリホーム花はた並びに花はたリハビリテーション病院をよろしくお願いいたします。



リハビリホーム花はた & 花はたリハビリテーション病院をよろしくお願いいたします

明生苑から見える花火

毎年7月末 こんなに素晴らしい花火をご覧頂く事が出来るんです！

夏の花火をひとり

竹の塚明生苑六月



足立の花火



隅田川の花火



白小嶋橋めいせい

越谷の花火



いよいよ夏本番です★熱中症にご注意を！

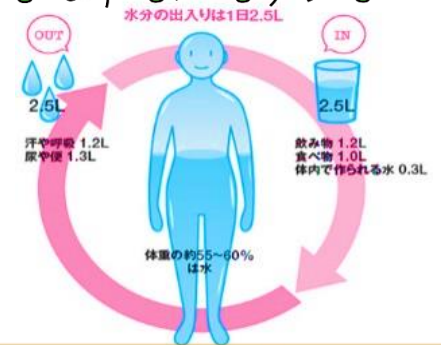
ご高齢の方は体温調節機能が低く、喉の渇きも感じにくいので十分な注意が必要です。みなさま、こまめな水分補給を心掛けてください。

今回は「なぜ、水分補給が必要なのか？」という水の役割を改めておさらいしましょう。

こんなに重要な水の役割ごぞんじでしたか？

水は体内で様々な役割を担っています。通常の生活では、毎日2~2.5ℓ以上の水分が体から出入りしているといわれ、血液を介して酸素や栄養を細胞に届けたり、老廃物を集めて排泄を促したり、運動などで発生した熱を処理して体温を調節するために汗となって体を冷やしています。したがって、気温と湿度の上昇で発汗が劇的に増加すると、酸素不足や栄養不足となり、細胞内に老廃物が溜まってしまふほか、体温がどんどん上がり通常レベルを超えてしまいます。気温がそれほど高くなくても湿度さえ高ければ汗の蒸発を妨げてしまうため熱中症のリスクが高まります。熱中症予防のためにはまずは水分補給が大切である大きな理由なのです。

成人では体重の60%、高齢者では50%が水分といわれています。加齢と共に割合は減っていきませんが、それでも身体の半分以上は水分でできているということですね。まさに命の水なのです。



<体内での水の役割>

- ・ エネルギーを作り出す作業にかかわる
- ・ 体に必要な酸素や栄養素、ホルモンなどを運ぶ
- ・ 二酸化炭素や、乳酸などの老廃物を運ぶ
- ・ 尿として老廃物を排出する
- ・ 汗として皮膚から熱を発散し、体温の調節を行う
- ・ 唾液や胃液として食べ物を消化する
- ・ 関節を柔軟に保つ潤滑油となる
- ・ 内臓や皮膚を保護する

